

大規模チャレンジ課題の募集

2020年8月1日

宇宙航空研究開発機構

セキュリティ・情報化推進部スーパーコンピュータ活用課

次期 JAXA-HPC 基盤を用いた通常運用では実行できないチャレンジングな大規模計算を実施し、航空宇宙分野のアプリケーションによる社会へのインパクトのある成果を出すことを目的とする。

【計算資源名】

宇宙航空研究開発機構 JAXA スーパーコンピュータ「JSS3」

【計算資源量】

課題あたり 967,680 ノード時間未満 (2880node(9.7Pflops), メモリ 90Tib, ×14 日間)。

解析実行期間とは別に、1 カ月程度のプログラム準備の期間を設ける。準備期間では、デバック等に最低限必要な node 数を申請書に記入すること。

プレ、ポスト処理環境が必要な場合は、別途、申請書に記入のこと。

【利用期間】

解析実行期間：2021年1月18日～2021年2月26日

準備期間：2020年12月15日～2021年1月15日

【研究課題の領域】

航空宇宙に関する基礎から応用までの研究。

【応募資格】

JAXA 職員、及び大学、国公立の研究機関所属研究者、並びにこれに準ずる研究者

【募集締め切り】

2020年11月2日

【募集要領】

募集フォーマット (添付 1_大規模チャレンジ申請書.xls) に必要事項を記入し、下記、アドレスまで件名を「【応募】JSS3 大規模チャレンジ課題」として提出のこと。

尚、補足資料等あれば、合わせて提出のこと。

E-mail : info@jss.jaxa.jp

【審査結果】

審査後、できるだけ速やかに結果をお知らせします。

【利用報告書の提出と成果の公開】

課題終了後 30 日以内に利用報告書(日英)を提出のこと。

利用成果報告書提出に当たって、著作権の了解事項 (添付 2_JAXA 出版物投稿に当たっての著作権の了解事項) にご記入の上、合わせて提出のこと。

JSS3 を利用した成果として JAXA からプレスリリースする可能性があります。

研究成果について論文発表する場合は、JSS3 に対する謝辞を入れること。

以上